



2019 年 12 月 30 日

2019 年 – BMW にとって称号と受賞に満ちた一年

魅力的なデザインや技術革新への世界的な認知が拡大 – ドイツ、ミュンヘンのプレミアム・ブランドは、世論調査や専門家らによるランキングでも再び高い評価を獲得

ミュンヘン発:

2019 年に BMW が獲得したタイトル (称号) やアワード (賞) によって、現行モデルラインアップや最新技術の魅力が再認識された。受賞実績には、いずれも世論調査や専門家の審査による国内外の賞が含まれている。なかでも市場導入直後にいくつかの称号を贈られた新型 BMW 3 シリーズは、最も多くの賞を獲得したモデル・シリーズである。

受賞実績のあるモデルやテクノロジーの豊富さも印象的である。これら受賞実績には、極めてスポーティな BMW M モデルや電気駆動モデルが含まれている。コンパクト・モデルの新型 BMW 1 シリーズに加え、BMW 5 シリーズ、BMW X モデル、ラグジュアリー・スポーツ・カーの BMW 8 シリーズなどが、さまざまな争奪戦に勝利した。さらに BMW には、ドライバー・アシスタント・システム、操作およびネットワークといった分野での革新性に対しても著名な賞が贈られた。J.D パワー・アワードでは、BMW 2 シリーズと BMW X4 に「最高品質賞 (Highest Quality)」が授与された。

多様性のある受賞対象: 従来型駆動システムでも電気駆動システムでも BMW モデルが躍進

BMW M モデルは、「シュポルト・アウト・アワード (sport auto Award)」の 7 部門で受賞した。スイスの雑誌「アウト・イラストリエルテ (Auto Illustrierte)」は、競合ひしめく中、BMW M GmbH に「ベスト・オブ・ザ・ブランド (Best of the Brands)」の称号を贈った。BMW M2 コンペティション (複合モード燃費: 10.0 リッター/100km、複合モード CO₂ 排出量: 227g/km*) は、米国の雑誌「カー・アンド・ドライバー (Car and Driver)」の専門家が選ぶ今年の「10 ベスト・カーズ (10 Best Cars)」に選出された。また、いくつかの受賞を通じて、BMW が電動駆動システム搭載車の主要サプライヤーの地位にあることが確認された。BMW i8 クーペ (複合モード燃費: 1.8 リッター/100km、複合モード電力消費: 14.0kWh/100km、複合モード CO₂ 排出量: 42g/km*) の駆動システムは、世界的に有名な「エンジン・オブ・ザ・イヤー・アワード (Engine of the Year Award)」を受賞した。また BMW i8 ロードスター (同燃費: 2.0 リッター/100km、同電力消費: 14.5kWh/100km、同 CO₂ 排出量: 46g/km*) は、「ハイブリッド・ドライブ (Hybrid Drive)」部門で受賞した。これによりこの駆動システムは 5 回連続で同賞を受賞したことになる。またこれら 2 台のハイブリッド・スポーツカーは、自動車雑誌「アウト・ツァイトウング (Auto Zeitung)」が発表した「e-モビリティ・

アワード (e-mobility Award)」の「プラグイン・ハイブリッド・セダン／スポーツ・カー (Plug-in Hybrid Sedans / Sports Cars)」部門で 2 位となっている。

英国では、「ドライビングエレクトリック・アワード (DrivingElectric Awards)」の 2 部門で受賞した。BMW 330e セダン (複合モード燃費：1.9～1.6 リッター/100km、複合モード電力消費：15.4～14.8kWh/100km、複合モード CO₂排出量：43～37g/km*) は「ベスト・ミディアム・プラグイン・ハイブリッド・カー (Best Medium Plug-in Hybrid Car)」部門で、また BMW X5 xDrive45e (同燃費：2.0～1.7 リッター/100km、同電力消費：23.5～20.3kWh/100km、同 CO₂排出量：47～39g/km*) は「ベスト・プレミアム・プラグイン・ハイブリッド・カー (Best Premium Plug-in Hybrid Car)」部門で、それぞれ受賞した。プラグイン・ハイブリッド・ラグジュアリー・セダンの BMW 7 シリーズは、英国の雑誌「プロフェッショナル・ドライバー・マガジン (Professional Driver Magazine)」の読者投票で、「グリーン・エグゼクティブ・カー・オブ・ザ・イヤー (Green Executive Car of the Year)」に選出された。

発売直後に称号を獲得：新型 BMW 3 シリーズ

新型 BMW 3 シリーズは、市場導入に成功しただけでなく、国内外の多くのコンペティションで首位を獲得するなど目覚ましいスタートを切った。ドイツでは、発売直後に「アウト・ツァイトウング」誌による「ミドル・クラス (Middle Class)」部門で「アウト・トロフィー (Auto Trophy)」を受賞し、さらに「デザイン・トロフィー (Design Trophy)」の最上位を獲得した。また新型 BMW 3 シリーズは、自動車雑誌「アウト・モートル・ウント・シュポルト (auto, motor und sport)」による「ベスト・デザイン・イノベーション・オブ・ザ・イヤー (best design innovation of the year)」賞の「アウトニス (autonis)」トロフィーを受賞した。

新型 BMW 3 シリーズは、その隠れた価値も評価されている。「アウト・モートル・ウント・シュポルト」誌が発表した「カー・コネクティビティ・アワード (Car Connectivity Award)」では、その最上位部門で「ベスト・ネットワーク・カー・オブ・ザ・イヤー (best networked car of the year)」賞を受賞した。雑誌「シュポルト・アウト (sport auto)」の読者投票では、(セダンとツーリングの) 2 つの部門で新型 BMW 3 シリーズの運動性能が認められた。その内訳は、新型 BMW 330i セダン (複合モード燃費：6.1～5.8 リッター/100km、複合モード CO₂排出量：139～132g/km*) と新型 BMW 330i ツーリング (同燃費：6.4～6.0 リッター/100km、同 CO₂排出量：146～136g/km*)、および新型 BMW M340i xDrive セダン (同燃費：7.4～7.0 リッター/100km、同 CO₂排出量：168～160g/km*) と新型 BMW M340i xDrive ツーリング (同燃費：7.6～7.2 リッター/100km、同 CO₂排出量：172～163g/km*) で、いずれも「スポーティエスト・カーズ・オブ・ザ・イヤー (sportiest cars of the year)」賞を受賞した。

英国の自動車専門誌「ホワット・カー (What Car?)」および「オート・エクスプレス (Auto Express)」は、満場一致で新型 BMW 3 シリーズを「エグゼクティブ・カー・オブ・ザ・イヤー (Executive Car of the Year)」および「コンパクト・エグゼクティブ・

カー・オブ・ザ・イヤー (Compact Executive Car of the Year)」に選出した。また、雑誌「カーバイヤー (Carbuyer)」は、新型 BMW 3 シリーズに「ベスト・コンパクト・エグゼクティブ・カー (Best Compact Executive Car)」の称号を贈り、同じく雑誌「ビジネス・カー (Business Car)」は「ベスト・プレミアム・カー (Best Premium Car)」に選出した。さらに英国の比較ポータル「カーワウ (carwow)」は、「カー・オブ・ザ・イヤー (Car of the Year)」に選出した。さらに新型 BMW3 シリーズはアジアでも同様に評価が高く、インドでは「インディアン・カー・オブ・ザ・イヤー (Indian Car of the Year)」が「プレミアム・カー・オブ・ザ・イヤー (Premium Car of the year)」に選出し、日本では「2019-2020 日本カー・オブ・ザ・イヤー」の「インポート・カー・オブ・ザ・イヤー」に選出されると同時に、「自動車研究者ジャーナリスト会議 (RJC)」による「インポート・カー・オブ・ザ・イヤー」も受賞した。

BMW 5 シリーズのさらなる称号に加えて「ゴールデン・ステアリング・ホイール (Golden Steering Wheel)」をダブル受賞

2019 年、BMW 5 シリーズはさらなる称号も贈られた。「アウト・モトール・ウント・シュポルト」誌の「ベスト・カーズ (Best Cars)」投票において、「アッパー・ミドル・クラス (Upper Middle Class)」部門の最高位を獲得した。BMW 5 シリーズは「アウト・トロフィー」の争奪戦でも部門別最高位を獲得した。さらに自動車雑誌「アウト・テスト (Auto Test)」の編集者も、年間を通じてテストしたすべてのモデルのランキングで、BMW 530d セダン（複合モード燃費：5.1~5.0 リッター/100km、複合モード CO₂ 排出量：135~131g/km）に最高位を授けた。英国の雑誌「オート・エクスプレス」と「カーバイヤー」は、部門別「カー・オブ・ザ・イヤー (Car of the Year)」および「ベスト・ラージ・エグゼクティブ・カー (Best Large Executive Car)」の投票で、それぞれ BMW 5 シリーズを選出した。「プロフェッショナル・ドライバー・マガジン」は、BMW 5 シリーズ ツーリングに「エグゼクティブ・エステート・カー・オブ・ザ・イヤー (Executive Estate Car of the Year)」の称号を贈った。

BMW は「ゴールデン・ステアリング・ホイール 2019」式典でダブル受賞を果たした。新型 BMW 1 シリーズは、「コンパクト・クラス (Compact Class)」部門での受賞となった。新型 BMW 8 シリーズは、雑誌「アウト・ビルト (Auto Bild)」および「ビルト・アム・ゾンターク (Bild am Sonntag)」のコンペティションで「モスト・ビューティフル・ニュー・モデル・オブ・ザ・イヤー (Most Beautiful New Model of the Year)」の称号を獲得した。ラグジュアリー・スポーツ・カー・セグメントの BMW 8 シリーズ クーペ、BMW 8 シリーズ カブリオレ、BMW 8 シリーズ グラン クーペは、スペインでも大好評を博した。オンライン・ポータルの「コチェス・プント・ネット (coches.net)」による「モトール・アワーズ 2019 (Motor Awards 2019)」コンペティションで、新型 BMW 8 シリーズは「ベスト・カー (Best Car)」および「ベスト・スポーツ・カー (Best Sports Car)」の 2 つの称号を獲得した。

BMW はドライバー・アシスタント・システム、操作およびネットワーク・システムの分野での主導的役割を継続

2019 年、BMW はドライバー・アシスタント・システム、操作およびネットワーク・システムの分野にさらなる技術革新を導入し、BMW の特徴的な「駆けぬける喜び」にさらに磨きをかけている。BMW が受賞した数々の賞が同社の主導的地位を強調しており、近年の目覚ましい進歩がこれをさらに強化している。操作システムの分野で最も重要な技術革新が、「BMW オペレーティング システム 7.0」である。これにはインテリジェント・パーソナル・アシスタントも含まれる。英国の比較ポータル「カーワウ」では、自動車分野における今年の最も重要な技術革新として、革新的な音声アシスタントに「テック・アワード (Tech Award)」を授与した。

「カー・コネクティビティ・アワード (Car Connectivity Award)」コンペティションでは、BMW に 4 つの称号が贈られた。自動車雑誌「アウト・モトール・ウント・シュポルト」と「ムーブ (Moove)」の読者投票では、BMW 3 シリーズが「ベスト・ネットワークド・カー (best networked car)」で総合首位を獲得し、BMW ライブ・コックピット・プロフェッショナルは「ナビゲーション・システム (Navigation Systems)」部門での受賞となった。読者投票では、「セーフティ・アシスタント・システム (Safety Assistance Systems)」の部門で人気の高いドライビング・アシスタント・プロフェッショナルが選出されており、また「サウンド・システム (Sound Systems)」部門では Bowers & Wilkins ダイヤモンド・サラウンド・サウンド・システムが「ベスト・イノベーション」に選出された。

2019 年に BMW が獲得した主な賞は以下の通り：

「エンジン・テクノロジー・インターナショナル (Engine Technology International)」より授与された賞。

「インターナショナル・エンジン・オブ・ザ・イヤー (International Engine of the Year)」：
BMW i8 クーペ、BMW i8 ロードスター (ハイブリッド・ドライブ部門)。

「J.D.パワー」より贈られた称号。

「J.D.パワー賞」：

BMW 2 シリーズ (最高品質賞、スモール・ビークル部門)

BMW 2 シリーズ (最高品質賞、コンパクト・ビークル部門)

「オートモーティブ・サークル (Automotive Circle)」より授与された賞。

「ユーロカーボディ賞 (EuroCarBody Award)」：

BMW X7 (プレミアム・セグメント部門)

「アウト・ビルト」誌および「ビルト・アム・ゾンターク」誌より授与された賞。

「ゴールデン・ステアリング・ホイール」：

BMW 1 シリーズ (コンパクト・クラス部門)

BMW 8 シリーズ (モスト・ビューティフル・ニュー・モデル部門)

「アウト・ビルト」誌および「コンピューター・ビルト (Computer Bild)」誌より授与

された賞。

「コネクテッド・カー賞」:

BMW X5 (アッパー・クラス部門)

「アウト・モトール・ウント・シュポルト」誌より贈られた称号。

「ベスト・カーズ」:

BMW 5 シリーズ (アッパー・ミッドレンジ部門)

「アウトニス」:

BMW 3 シリーズ (ベスト・ニュー・デザイン)

「アウト・モトール・ウント・シュポルト」誌および「MOOVE」誌より贈られた称号。

「カー・コネクティビティ賞」:

BMW 3 シリーズ (ベスト・ネットワークド・カー)

BMW ライブ・コックピット・プロフェッショナル (ナビゲーション・システム部門)

ドライビング・アシスタント・プロフェッショナル (セーフティ・アシスタンス・システム部門)

Bowers & Wilkins ダイヤモンド・サラウンド・サウンド・システム (サウンド・システム部門)

「アウト・ツァイトウング」誌より贈られた称号。

「アウト・トロフィー」:

BMW 3 シリーズ (ミドル・クラス部門)

BMW 5 シリーズ (アッパー・クラス部門)

BMW X2 (価格帯€25,000~50,000 の SUV 部門)

BMW X5 (ラグジュアリーSUV 部門)

BMW ブランド (ベスト・デザイン部門)

「デザイン・トロフィー」:

BMW 3 シリーズ (セダン、エステート、バン部門)

「シュポルト・アウト」誌より贈られた称号。

「シュポルト・アウト・アワード」:

BMW M140i xDrive (価格€35,000 超のコンパクト・カー部門)

BMW 330i (価格€50,000 以下のセダン／エステート部門)

BMW M340i xDrive (価格€100,000 以下のセダン部門)

BMW M5 コンペティション (価格€100,000 超のセダン／エステート部門)

BMW Z4 sDrive20i (価格€50,000 以下のコンバーチブル／ロードスター部門)

BMW Z4 M40i (価格€100,000 以下のコンバーチブル／ロードスター部門)

BMW 230i クーペ (価格€50,000 以下のクーペ部門)

BMW M2 コンペティション (価格€75,000 以下のクーペ部門)

BMW M4 コンペティション (価格€100,000 以下のクーペ部門)

「アウト・イラストリエルテ(CH)」誌より贈られた称号。

「ベスト・オブ・ザ・ブランド」:

BMW M GmbH (ファクトリー・チューニング部門)

「ホワット・カー?(GB)」誌より贈られた称号。

「カー・オブ・ザ・イヤー」:

BMW 3 シリーズ (エグゼクティブ・カー部門)

BMW 5 シリーズ (ラグジュアリー・カー部門)

「オート・エクスプレス(GB)」誌より贈られた称号。

「ニュー・カー賞」:

BMW 3 シリーズ (コンパクト・エグゼクティブ・カー部門)

BMW 5 シリーズ (エグゼクティブ・カー部門)

BMW X3 (ミッドサイズ SUV 部門)

「カーワウ(GB)」より贈られた称号。

「カー・オブ・ザ・イヤー」:

BMW 3 シリーズ (総合優勝)

BMW インテリジェント・パーソナル・アシスタント (テック・アワード)

「カーバイヤー(GB)」より贈られた称号。

「ベスト・カー賞」:

BMW 1 シリーズ (スモール・ラグジュアリー・カー部門)

BMW 3 シリーズ (コンパクト・エグゼクティブ・カー部門)

BMW 5 シリーズ (ラージ・エグゼクティブ・カー部門)

「ドライビングエレクトリック(GB)」より贈られた称号。

「ドライビングエレクトリック賞」:

BMW 330e (ミディアム・プラグイン・ハイブリッド・カー賞)

BMW X5 xDrive45e (プレミアム・プラグイン・ハイブリッド・カー賞)

「プロフェッショナル・ドライバー・マガジン(GB)」より贈られた称号。

「カー・オブ・ザ・イヤー」:

BMW 5 シリーズ ツーリング (エグゼクティブ・エステート・カー部門)

BMW 745e/745Le/745Le xDrive (グリーン・エグゼクティブ・カー部門)

BMW X7 (ラグジュアリーSUV 部門)

「ビジネス・カー(GB)」より贈られた称号。

「ビジネス・カー賞」:

BMW 3 シリーズ (プレミアム・カー部門)

「コチェス・プント・ネット (ES)」より贈られた称号。

「モトール・アウルズ」:

BMW 8 シリーズ (ベスト・カー部門)

BMW 8 シリーズ (ベスト・スポーツ・カー部門)

「カー・アンド・ドライバー (US)」より贈られた称号。

「10 ベスト・カーズ」:

BMW X1 (ベスト・サブコンパクト・ラグジュアリーSUV 部門)

BMW M2 コンペティション (ベスト・カーズ部門)

「自動車研究者ジャーナリスト会議 (RJC)」(日本)より贈られた称号。

「カー・オブ・ザ・イヤー」:

BMW 3 シリーズ (インポート・カー・オブ・ザ・イヤー部門)

「一般社団法人 日本カー・オブ・ザ・イヤー」(日本)より贈られた称号。

「インポート・カー・オブ・ザ・イヤー」:

BMW 3 シリーズ (インポート・カー・オブ・ザ・イヤー部門)

燃費、CO₂排出量、電力消費、および航続距離の数値は型式認定時に有効であった欧州規格(EC) 715/2007 に規定されている測定法に従って測定した値である。これらの値はドイツにおける基本装備の車両に対するもので、数値範囲はホイール/タイヤの種類及び装着されたオプション機器による差異を考慮したものであり、構成内容に応じて異なる場合がある。

これらの数値は、新しいWLTPテスト・サイクルに基づく測定値を比較のためNEDCに換算したものである。これらの車両については、税その他のCO₂排出量が考慮される課金の評価に際して、ここに示した値とは異なる数値が該当することがある(国別法規によって異なる)。

新型車に関する公式の燃費、CO₂排出量に関するさらに詳細な情報は「新しい乗用車の燃料消費率・CO₂排出量・電力消費に関するガイドライン」(Leitfaden über Kraftstoffverbrauch, die CO₂-Emissionen und den Stromverbrauch neuer Personenkraftwagen)に記載されている。この資料はすべての販売店、DAT (Deutschen Automobil Treuhand GmbH) (所在地: Hellmuth-Hirth-Str.1, 73760 Ostfildern-Scharnhausen, Germany)、ウェブ・サイト (<https://www.dat.de/co2/>) から無料で入手できる。

本件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先:

BMW カスタマー・インタラクショントークン・センター

フリーダイヤル 0120-269-437 受付時間: 平日 9:00-19:00、土日祝 9:00-18:00

BMW ウェブ・サイト: <http://www.bmw.co.jp>